

古山小2年 学年だより 9月号

R6.8.30



なかよし



古山小ホームページQRコード

長い夏休みがまもなく終わります。遊びに、行事に、宿題に…子どもたちは、きっと充実した夏休みを過ごせたことだと思います。夏休みの経験は、これからの中学校生活に役立っていくに違いありません。引き続き、学校教育へのご理解・ご協力を願いいたします。

さて、9月は、前期のまとめの時期になります。自分がよくできていること、がんばらなければならないことに気付かせながら、まとめに取り組ませていきたいと思います。

学校生活のリズムになるべく早く戻れるよう、「早寝、早起き、朝ご飯」でお子様の健康管理をよろしくお願いいたします。9月2日、子どもたちが元気に登校してくれることを待っています。

## 9月行事予定



月	火	水	木	金
2 家庭学習強調週間 (~8日) 全学年5時間授業	3 全学年5時間授業	4	5 学校集金	6 身体計測
9	10	11 さわやか班活動	12	13
16 敬老の日	17 新聞の日	18	19	20
23 振替休日	24	25 避難訓練	26	27
30				

※ 九九カードの練習に毎日ご協力いただき、ありがとうございます。9月も引き続き取り組んでいきます。

もし2~5の段がスムーズに言えるようになったら、宿題で出されているところ以外の段にも取り組んでいただければ幸いです。かけ算九九は、2年生の算数にとって大きなポイントとなるところです。3年生のわり算にもつながっていきます。引き続き、ご協力を願いします。

※ 時計の学習について、2年生では、「『時刻』と『時間』が意味するものの違い」「○分後や○分前」「午前・午後」など、1年生の学習よりもレベルアップしていきます。日常生活の中でも、時刻や時間のことを話題にしていただき、子どもたちが抵抗感なく、身近に感じられるようご協力を願いします。

## 9月の学習予定

## (生活リズムを取りもどし)集中して学習しよう！！

国語	・雨のうた ・ことばでみちあんない ・みの回りのものを読もう ・書いたら、見直そう ・かん字のひろば② ・どうぶつ園のじゅうい	音楽	・せいかつの中にある音を楽しもう。 ・リズムを かさねて 楽しもう
算数	・時こくと時間 ・計算のくふう ・さんかくやしかくの形をしらべよう	図工	・ばかしあそびで ・大きくそだて、びっくりやさい
生活	・ぐんぐんそだて わたしの野さい ・生きもの なかよし 大さくせん	体育	・鉄棒を使った運動遊び ・跳び箱を使った運動遊び
道徳	・黄色いベンチ　・ぴょちゃんとひまわり　・きらきらみずき		

### お願い



- 毎日、ハンカチとティッシュを持たせてください。手を洗った後や、鼻をかみたいときなど、自分ですぐに使えるように学校で指導しています。忘れないように、ご家庭でも登校前に確認をお願いします。
- 給食当番が使うエプロンや頭おおいのセットは、当番になっていない児童も全員持ってくることになっています。何かの事情で、急に当番が変わることもありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。また、給食当番になる児童で髪の毛が長いお子さんは、朝からしばってくるか、髪留めや髪ゴムを持たせてください。
- 毎週火曜日は、つめ、ハンカチ、ティッシュ調べになっていますが、火曜日に限らず、常に清潔な状態でいられるようよろしくお願いします。特に、つめをこまめに切るようご配慮ください。
- 登下校についてですが、歩いている子どもたちの安全性を考えて、車で送迎する場合は、北駐車場に車を止めてください。正門や北門付近での停車はお止めください。
- 9月もまだまだ暑い日が続く予報です。熱中症予防のため、教室ではエアコンを使う日が多くなると思います。児童によってはエアコンを使うことで「寒い。」と感じる場合があるようです。心配な場合は、自分で暑さ・寒さの調節ができるように、薄手の長袖（上着）を持たせていただけるとありがたいです。



### 心の広場



7月に、「雨上がり」という話で道徳の授業をしました。この話は、ひまわりの前に空き缶が捨ててあり、そのことに気づいた女の子が、空き缶を「拾うか」「拾わないか」と毎日悩んで、4日目に空き缶を拾うというお話です。

2年生の子どもたちは、「最初に空き缶に気づいたときに拾えばよかったのに。」「空き缶を拾えば、ひまわりも女の子もいい気持ちになれる。」「毎日悩んだけど、最後に女の子が空き缶を拾ってよかった。」など、様々な意見が出ました。子どもたちなりに一生懸命考えていました。

道ばたにゴミが落ちていたり、困っている人がいたりしたときに「私が〇〇した方がいいのかな。でも、わたしがそうしたわけじゃないし…。」と悩むときがあります。何をしたら正しいのか、口で言うことは簡単です。しかし、実際に行動に移すとなると、ためらってしまうときがあります。子どもたちには、自分なりに答えを導き出して、よいと思うことを進んでやろうとする心情を大切にしてほしいです。